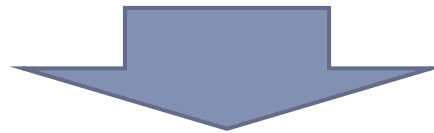


日本および東南アジア諸国における人の流れデータからの二輪車特有の移動特性の抽出に関する研究

静岡大学 情報学部 木谷研究室所属 杉浦健介

背景

- ▶ 交通環境の改善が目的であるITSサービス
- ▶ 規模が巨大なためシミュレーションを行う



- ▶ 現実に近い程、サービスの現実との乖離が小さくなる
- ▶ 現実により近いモデルでサービスを考えるべき

背景

- ▶ 既存のモデルは二輪車と四輪車を区別しない



- ▶ 二輪車は四輪車より車幅が細く，運動性が良い
- ▶ すり抜けや極端に狭い道を利用する



- ▶ 二輪車と四輪車の移動特性を調べる



二輪車と四輪車を区別
したモビリティモデル



仮説・手法

- ▶ 二輪車は車体が細いので追い越しが四輪車より容易



- ▶ 混雑時の二輪車は四輪車ほど遅くならない

手法

- ▶ 二輪車国のインドネシアのジャカルタ
- ▶ 四輪車国の日本の東京



- ▶ 混雑している区間の各トリップを抽出

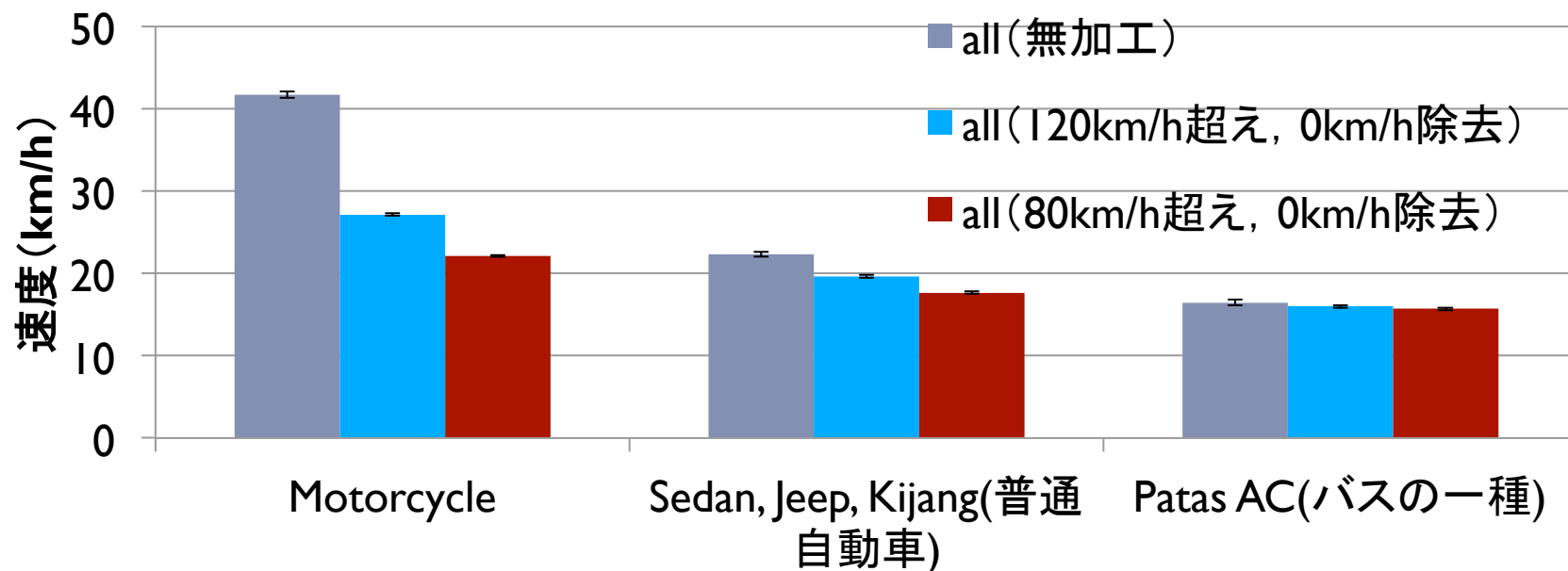


- ▶ 車種毎に統計をとる



結果

平均速度(0-24時, ジャカルタ全体)



- ▶ 極端な値の影響が大きい車種が存在する

まとめ

▶ 分かっている点

- ▶ 単純な統計では予想する結果を得られない

▶ 困っている点

- ▶ 異常な値が無視できない数存在する
 - ▶ ジャカルタは極端に大きな値の影響を受ける
 - ▶ 東京は完全な停止車両の影響を受ける